

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年06月14日

計画の名称	東海村宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和04年度（2年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	東海村												
計画の目標	大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング）により、今後の滑动崩落防止対策につなげることで、災害に強い安全・安心に暮らせる地域づくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	7	A	7	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画的成果目標（定量的指標） 定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初		R4未
1	村内における大規模盛土造成地について、第二次スクリーニングを実施する。 第二次スクリーニングを実施した箇所数	0箇所	箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																			
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R03	R04	R05	R06	R07			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	東海村	直接	東海村	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	変動予測調査(1箇所)	東海村						7	-	
											小計						7		
											合計						7		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 東海村建設部都市政策課	事後評価の実施時期 令和5年6月
	公表の方法 村ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	第二次スクリーニングを実施し，大規模盛土造成地の安定性を確認することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	第二次スクリーニングを実施した箇所数	
	最終目標値	1箇所
	最終実績値	1箇所